

Murakami



TOPICS

- ② フォト特集 第64回 村上市元旦マラソン大会
- ④ 特集 今年4月に学校統合が行われます
- ⑥ むらかみの話題
お知らせ版

photo : 立宪式で短冊に新たな決意を記す中学生
(1月20日: 三の丸記念館)



5kmマラソンスタート

雪にも負けず城下町を疾走

-第64回 村上市元旦マラソン大会-

動画配信中



国内で最も歴史のある新春恒例の「村上市元旦マラソン大会」が行われました。今年で64回目のこの大会には、全国各地から1458人がエントリー。今年市制施行10周年記念として開会式前に小国町の獅子舞が披露され、参加者を激励しました。

午前9時50分に親子や友だちなどと二人一組で走るペアマラソンがスタート。その後、部門ごとに次々とスタートが切られました。

降りしきる雪の中、参加者は沿道に詰めかけた多くの方々の熱い応援を受けて城下町を駆け抜け、ゴールを目指しました。

※村上市元旦マラソンの始まり

(故)高橋喜代次氏(山辺里)がブラジルの「サンシルベストレース」に倣い、昭和31年元旦午前0時の除夜の鐘を合図に、親子4人で羽黒神社までの往復8キロメートルを走ったのが始まりです。



1kmペアマラソン(ゴール手前)



10kmマラソン(小国町付近)



開会式前の小国町の獅子舞披露



1kmペアマラソンスタート



2kmペアマラソン(細工町付近)



身も心もあつたまる鮭汁のふるまい

大会結果

市内の住所で申し込みがあった入賞者(氏名の上の数字は順位)を部門ごとに掲載しています。小学生の種目は10位以内、中学生以上は8位以内です。※入賞者がいなかった種目は、省略しています

1kmペアマラソン

124組参加

2kmペアマラソン

94組参加

2km男子小学生低学年

1 松田 千(田端町)

2 丹羽 遼汰朗(鍛冶町)

6 安城 辰(長政)

7 小林 孝志朗(大津)

10 佐藤 寛希(大津)

2km女子小学生低学年

6 小竹 柚月(緑町五丁目)

7 森 潤(梨木)

9 鈴木 菜々子(あけぼの)

10 井口 幹奈(山居町二丁目)

3km男子小学生高学年

6 阿部 謙明(松沢)

7 鈴木 晴太(高根)

9 石田 智哉(石原)

10 田澤 欣三郎(堀片)

3km女子小学生高学年

8 津島 世奈(岩船上浜町)

3km男子中学生

6 井上 陽向(羽黒町)

3km女子中学生

4 近藤 葉香(浜新保)

5 中山 亜李璃(大須戸)

6 志村 有羽(黒田)

3km女子高校生以上

2 丸山 美幸(瀬波温泉二丁目)

6 皆川 香織(山居町二丁目)

8 鷺尾 陽香(羽黒町)

3km男子30~49歳

1 瀬賀 竜馬(日下)

8 高橋 直紀(猿沢)

3km男子50歳以上

1 伊与部 博昭(瀬波中町)

5 木村 浩(上山田)

5km男子中学生

5 富樫 唯真(杉原)

6 増子 竜輝(板屋越)

5km男子高校生29歳

1 大嶋 晟生(佐々木)

3 本間 寿也(下新保)

4 菅原 琉雅(岩船三日市)

8 鷺尾 優太(羽黒町)

5km男子30~39歳

1 平山 洋亮(高御堂)

5 中村 敏幸(三之町)

5km男子40~49歳

7 宇鉄 広一(北大平)

5 菅原 進(岩沢)

5km男子50~59歳

4 齋藤 正幸(藤沢)

2 佐藤 敬一(藤沢)

5km女子60歳以上

4 加藤 香織(庄内町)

8 薄田 陽凧(田端町)

5km女子40歳以上

1 遠山 さゆり(金屋)

6 栗山 千加子(瀬波温泉二丁目)

8 竹内 智子(小口川)

10km男子高校生29歳

1 相馬 一生(早稲田)

5 白井 遥大(鳥屋)

8 鈴木 晃介(平林)

10km男子40~49歳

6 佐久間 隆司(藤沢)

10 本間 洋行(浜新田)

7 宗田 一雄(浜新田)

10km男子50~59歳

5 内山 武夫(海老江)

7 佐藤 信行(田端町)

10km女子高校生39歳

1 大島 香純(大津)

4 山脇 牧子(松原町四丁目)



がんばるちびっ子ペア

問い合わせ

村上市元日マラソン
大会実行委員会(村上体育館内)
☎52・6311

中学校 (児童生徒数は平成30年5月1日現在)

閉校記念式典
(平成30年11月17日) ▶



塩野町小学校

開校：明治40年12月
児童：55人
塩野町尋常高等小学校として開校。昭和58年7月に現校舎に改築。平成31年4月に猿沢小学校と統合する。



◀閉校記念式典
(平成30年10月27日)

さんぽく南小学校

開校：平成16年4月
児童：97人
桑川小学校、寒川小学校、黒川小、八幡小学校が統合して開校。平成31年4月からさんぽく小学校として開校する。

閉校記念式典
(平成30年10月21日) ▶



さんぽく北小学校

開校：平成16年4月
児童：61人
大川谷小学校、中継小学校、小俣小学校、雷小学校が統合して開校。平成31年4月にさんぽく南小学校と統合する。



今年4月に学校統合が行われます

子どもたちのより良い教育環境のために

今年4月に、市内の次の小中学校がそれぞれ統合します。

- ・さんぽく北小学校とさんぽく南小学校が「さんぽく小学校」
- ・塩野町小学校と猿沢小学校が「朝日さくら小学校」
- ・三面小学校と小川小学校が「小川小学校」
- ・上海府小学校と瀬波小学校が「瀬波小学校」
- ・神納中学校と平林中学校が「神林中学校」

また、神林地区の小中学校は来年4月に5校を2校に統合します。今回は、保護者や地域の方々、学校関係者などが、子どもたちのより良い教育環境のために、議論を重ねてきた経緯をお知らせします。

市が目指す望ましい教育環境

市では、児童生徒の減少により、学校が小規模化するなど、教育環境が大きく変化してきたことから、平成26年7月に市立小・中学校の望ましい教育環境に関する基本的な考え方(方針)と、その実現に向けた方策について、学識経験者や地域代表、保護者代表などで構成される「村上市立小・中学校望ましい教育環境整備検討委員会」に諮問しました。

9回にわたる討議を経た検討委員会から、平成28年1月に答申を受けました。

市教育委員会では、この答申を尊重し、平成28年3月、学校統合の基本的な考え方を「村上市立小・中学校望ましい教育環境整備計画方針」としてまとめました。

学校での学習活動や体育活動など、集団の中で互いに切磋琢磨し、社会性を育むことのできる環境を整備することが、子どもたちの未来のために不可欠であるとの考えのもと、小学校は「1学年1学級20人以上の通常学級6学級以上」、中学校は「1学年2学級の通常学級6学級以上」を望ましい学校規模としました。

閉校記念式典が行われた小・



閉校記念式典
(平成30年12月1日)▶

上海府小学校

開校：平成7年4月
児童：12人
吉浦小学校と野瀬小学校が統合して開校。平成31年4月に瀬波小学校と統合する。



閉校記念式典
(平成30年11月24日)▶

三面小学校

開校：平成12年4月
児童：37人
三面小学校と荃太小学校が統合して開校。平成31年4月に小川小学校と統合する。



閉校記念式典
(平成30年10月20日)▶

猿沢小学校

開校：明治6年8月
児童：74人
瑞雲寺に公立猿沢学校として開校。明治41年4月現在地に移転。平成14年現校舎竣工。平成31年4月から朝日さくら小学校として開校する。



閉校記念式典(平成30年10月20日)▶

神納中学校

開校：平成12年4月
生徒：110人
旧神納中学校と岩船中学校（一部生徒）を統合し開校。平成31年4月から神林中学校として開校する。



閉校記念式典(平成30年11月4日)▶

平林中学校

開校：昭和22年5月
生徒：71人
平林村立平林中学校として開校。昭和45年3月現校舎竣工。平成31年4月に神納中学校と統合する。

より良い教育環境のために

この「整備計画方針」のもと、統合計画の対象15校の保護者を中心にアンケート調査や説明会を実施。意見や要望をいただき、該当校ごとに統合が計画されている学校との合同検討会を開催しました。合同検討会で統合の合意形成が図られたところから、統合推進委員会を設置して、これまで統合に向けた具体的な検討を行ってきました。

この間、保護者や地域の方々、学校関係者など多くの方々、子どもたちのより良い教育環境のために議論し、並々ならぬ力を注いできました。

そして、統合後の新しい環境にできるだけ早く慣れるよう、

各学校が授業や学校行事などを通じて交流し、統合に対する子どもたちの不安感を和らげてください。

子どもたちにとって学校は、確かな学力・たくましく生きるための体力を身に付けるとともに、自分とは違ういろいろな個性に出会い、多様な考えに触れ、豊かな集団性・社会性を育むことができる環境が必要です。

この統合により、子どもたちが豊かな人間関係を築き、集団の相互作用による思考力を身につけ、伸び伸びと成長していくことができるように取り組んでいきます。

●問い合わせ
学校教育課教育総務室
☎ 72・6882



12/19

村上父親支援シンポジウム

市民ふれあいセンター

▶自分の子育てに点数をつける質問に、悩むパネリストたち



父親の子育てについて考えるシンポジウムが、NPO法人 都岐沙羅パートナーズセンターの主催で開催されました。

始めにファザーリングジャパン顧問の小崎恭弘氏が講演。自身の子育ての経験や楽しみ方、父親支援の必要性や他自治体での取り組みなどを紹介しました。

パネルディスカッションでは、小崎氏とパネラーの市内のパパ3人が「父親になったと実感したとき」「仕事と子育ての両立の難しさ」などを討論し、参加した約50人と一緒に子育ての楽しさや苦労などを語り合いました。

12/20

持続的な経営の実践が評価されました

新潟ユニゾンプラザ

株式会社あおぞら農産（牧目）が、新潟県担い手育成総合支援協議会主催の「新潟県担い手経営発展推進大会」で、優良認定農業者の部、経営改善部門の「県農業会議会長賞」を受賞しました。

水稻と園芸による複合化、観光農園の取り組みによる6次産業化により経営の安定化と通年雇用を実現し、持続的な経営地域モデルとなっていることが評価されたものです。



▶株式会社あおぞら農産の増田嘉業代表

12/25
~28

充実した冬休みに

つどい場「あら、ほっ」

▶待ったなし、はっけよい!



冬休み中の小学生に4日間、つどい場「あら、ほっ」を開放しました。連日40人ほどが訪れ、冬休みの宿題をしたり、輪投げやドッジボールなどを楽しんだりしました。

最終日には、元力士で地域おこし協力隊の臥牛山さんが登場。紙相撲や雪合戦で小学生とふれあいました。お昼は、小学生にも手伝ってもらい、臥牛山さん特製のちゃんこ鍋を、ずんどうで2杯分作ると、あまりのおいしさに3回もおかわりする子も。

つどい場「あら、ほっ」は、団体や友達グループでも利用できます。詳しくは、あらかわ地区まちづくり協議会ホームページをご覧ください。

1/5

市内の火災ゼロを目指して 教育情報センターほか

▶威風堂々たる行進（この時間帯だけ雪がやむ）



新春恒例の村上市消防出初式が行われました。始めに行われたのは、肴町のえびす坂交差点付近から教育情報センターまでの消防団による分列行進と車両パレード。女性消防団員で構成する広報指導分団「つくし隊」を先頭に、団員たちが威風堂々とした姿で行進しました。式典では、中山消防団長が「市内の火災ゼロを目指して活動し、住宅用火災警報器の設置を推進していきます」とあいさつしました。

1/2~3

新春初売りイベント 朝日みどりの里

▶大勢の人が押し寄せた福まき



▲特製海鮮丼

今年も新春初売りイベントが開催された朝日みどりの里。物産会館選りすぐりの商品が入った福袋や、正月限定の豪華特製海鮮丼などが販売され大勢の買い物客でにぎわいました。海鮮丼を食べた方は「エビがぷりぷりでおいしく、ネタも豊富で大満足です」と笑顔で話してくれました。訪れた地元の方やお正月の帰省客は、平成最後の朝日みどりの里の初売りを楽しみました。

1/13

地域で無病息災、五穀豊穡を祈念 里本庄

▶今年も集落の皆さんが健康で一年
過ごせますように！



この時期の恒例行事「さいの神」。里本庄集落では、近年、わらがあまり集まらず、以前のように大きく作ることが難しくなっていました。そこで今回はカヤを使い、幅を持たせ、中央部分は例年使っている竹ではなく松を使用することで、以前の大きさに近い仕上がりとなりました。カヤは勢いよく燃え、参加者はその火であぶった餅やスルメを食べて、今年1年の無病息災と五穀豊穡を祈念しました。

1/8

願いを込めて団子ならし 山北にじいろ保育園

▶ミズキの枝に団子を飾る園児たち



地域の伝統行事「団子ならし」に挑戦したのは、きりん組（年長児）の12人。「風邪をひかないように（無病息災）」「園の畑で野菜がたくさん採れますように（五穀豊穡）」と願い、手でこねて丸めた色とりどりの団子を、「どこにつけようかな」「やった～、うまきさった～」など声をあげながら、ミズキの枝に飾りました。

平成30年中の市内の災害状況

すべての出動件数が前年を上回る

平成30年は前年に比べて、火災、救急、救助のすべての出動件数が増加しました。冬期間は火災発生リスクが高まります。火の用心を心がけましょう。

出動種別	平成28年	平成29年	平成30年
火災	16件	17件	26件
救急	2,653件	2,676件	2,907件
救助	36件	32件	46件

救急車適正利用のお願い

前年より231件も救急出動件数が増えました。救急車を本当に必要とする方のために適正に利用しましょう。



渡辺千熙消防士

住宅用火災警報器 設置のお願い

昨年は火災で3人の方が犠牲となりました。火災が起きたときは「早期発見」「すばやい避難」が重要です。その手助けになるのが住宅用火災警報器です。

平成23年6月からすべての住宅に設置が義務づけられています。未設置の方は、早急に設置しましょう。



●問い合わせ 消防本部総務課 ☎53-7221

平成31年度 新潟県交通災害共済の会員募集

もしもの場合に備えましょう

会員が、交通事故に遭われた場合に見舞金を支給する、県内全市町村が共同で行う県民一人一人の助け合いの制度です。自転車での自損事故も見舞金の対象となります。

○加入できる人は

- ・県内の市町村に居住している人
- ・県外に居住していても県内の家族と生計が同一である人

○会費や見舞金額

- ・会費 1人 年額**500円**
- ・見舞金額 交通災害に遭われた場合、**3万円～150万円**の見舞金が支給されます。入通院の日数が7日以上で請求できます。

○共済期間

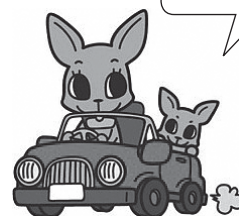
平成31年4月1日から平成32年3月31日まで

※4月以降に申し込んだ場合は、その翌日から平成32年3月31日までとなります

○申し込み方法

2月中旬にパンフレット加入申込書を各世帯に配布します。加入を希望する場合は、加入申込書に必要な事項を記入の上、会費を添えて市内金融機関や自治会、市役所担当窓口で申し込んでください。

家族そろって
加入しましょう



●問い合わせ 市役所本庁市民課生活人権室 ☎53-2111 (内線2231)
または各支所地域振興課市民生活室



地域のつながり、助け合いが重要です

今回の互近所ささえ～る隊は、荒川地域の貝附集落の「地域の茶の間」にお邪魔し、地区の現状をお話しながら、「自分の地域における生活支援で足りないものは何か」について地域の声を聞いてきました。

貝附集落は毎週金曜日の移動販売を高齢者3人が利用し「大変助かっている」という声がある一方、同居家族が多く、地域のつながりも強い地区なので、いろいろなことで助け合いが行われ、「特に困っていることはない」との声も聞かれました。

このようにいろいろな地域を回って話を聞くと、貝附集落のように地域のつながりが残り、自然な助け合いができていく地区もあります。このような地区を絶やさずに増やしていくためには、常日頃から家族や友人、隣近所の人たちと会話できる環境や世代を超えたつながりが重要です。自分たちの地域を今一度見つめ直し、できることから始めてみませんか。

今後も各地区を回り、地域の声を聞いていきたいと思っています。



▲貝附集落の「地域の茶の間」

●問い合わせ 介護高齢課地域包括支援センター ☎53-2111 (内線3432)

私は卒業後も村上市に定住するため、住居を改修中です。今後は、新規事業を立ち上げるため、家の一部を食品加工所に改造して、地元食材などを使ったブランド加工品の販売を行います。また、町おこしにつながるイベントなどを企画・プロデュースしたり、音楽の制作をしたりして、それぞれの分野で掛け算して付加価値をつけていく事業を展開していきます。キーワードは「音×食×

地域おこし協力隊として塩野町地域に来てから今年の3月末で3年が経過し、いよいよ卒業となります。卒業するなんて学生のととき以来の感覚で、感傷に浸りたいところですが、ただ今、卒業後の開業準備で大忙しの日々を過ごしています。



高橋 直人 隊員

キーワードは音×食×町おこし



▲住居を改修中の高橋隊員(右)

町おこし。それらを通して心が喜ぶことやワクワクの輪を広げていけたらと考えています。
3月5日(火)午後7時から総合文化会館で行われる地域おこし協力隊の活動報告会の中で、私の3年間の活動を発表しますので、ぜひお越しくだせ。
これまで多くの皆さんに支えられ、大変充実した3年間を過ごすことができました。本当にありがとうございました。

シリーズ

地域おこし協力隊通信

22

●問い合わせ 自治振興課自治振興室
☎53・2111 (内線3310)

村上市の仕事を

輝く！若者ワーカー



シリーズ



●問い合わせ 政策推進課企画政策室

☎53・2111 (内線5112)



つばさ 丹田翼さん (22歳)

趣味：スノーボード

店員さんのカッコ良さに憧れて
市内の高校を卒業後、㈱ムラネンに就職した丹田さん。セルフ村上東給油所で給油の説明やオイル交換、洗車、カーコーティングなどの仕事を担当しています。

子どもの頃、家族の車でガソリンスタンドを訪れるたびに、元氣よくテキパキと仕事をする店員さんのカッコ良さに憧れて、いつか自分もこの仕事をやってみたいと思うようになったそうです。入社して4年目を迎えた丹田さんは、「笑顔でお客様をお迎えし、丁寧な仕事をして気持ちよく帰っていただけるように心がけています」と話します。

さらなる上の資格取得を目指す

会社としてもカーコーティングに力を入れていることもあり、カーコーティング技術の一級資格取得を目指しているそうです。

協力企業



株式会社 ムラネン
(緑町1丁目2-2)
☎52-6111

アオサのみそ汁が好き
主な休日の過ごし方は、部屋の掃除をしてから新潟市などに買い物に出かけるそうです。
好きな食べ物には「アオサのみそ汁」。村上のおすすめ食事処は「すし誠」で、ネタが新鮮でとてもおいしいそうです。
取材から
インタビュ어의丁寧な受け答えから、優しい人柄がうかがえる丹田さん。これからもお客様に愛される若手のホープとしてお仕事頑張ってください。

図書館ひろば

村上市立中央図書館 ☎53-7511

【中央図書館新着図書】

- ◆ 髪結百花 (泉ゆたか)
- ◆ 麒麟児 (沖方丁)
- ◆ 残心 (鍋木蓮)
- ◆ 人外サーカス (小林泰三)
- ◆ あなたの愛人の名前は (島本理生)
- ◆ 作りかけの明日 (三崎亜記)
- ◆ 本と鍵の季節 (米澤穂信)
- ◆ ん!?(宮藤官九郎)
- ◆ 死ぬこと以外かすり傷 (箕輪厚介)
- ◆ 地面師 (森功)
- おおかみのおなかのなかで (ジョン・クラッセン)
- ためきのおもち (せなけいこ)
- たまねぎとはちみつ (瀧羽麻子)

◆…一般書 ○…児童書

雑誌付録プレゼントのお知らせ

- 中央図書館の雑誌の付録を、抽選でプレゼントします。
- ▶ 応募期間 2月1日(金)～2月28日(休)
 - ▶ 応募方法 『図書館通信2月号』の裏面にある応募用紙に、必要事項を記入のうえ、市内図書館(室)、または移動図書館車へ提出してください。(図書館休館日は除く)
※応募用紙は、図書館のホームページからもダウンロードすることができます
3月中旬以降に当選者に連絡します。
 - ▶ 発表 ①応募は図書館利用者カードをお持ちの方で、1人1点とさせていただきます。
複数に応募された場合は、全て無効となります。
 - ▶ その他 ②対象品は『図書館通信2月号』に掲載し、中央図書館内に実物を展示しています。
③応募用紙の個人情報は、ご本人への連絡のみに使用し、連絡後は廃棄します。

おたんじょう

氏名(ふりがな)	届出人	町内会名または住所
村上地区		
そよ	加藤 匠	羽黒町
迅(じん)	石田 真人	堀片
大翔(はると)	忠 貴史	緑町四丁目
莉衣(れい)	平山 竜也	瀬波上町
琉月(りつ)	田中 祐貴	岩船上町
光希(こうき)	中村 真人	飯野桜ヶ丘
羽菜(はな)	石栗 幸一	肴町
主税(ちから)	山口 貴志	八日市
央之佑(おうのすけ)	渡部 佑太郎	田端町
梨埜(りの)	井上 達也	下相川
柚乃愛(ゆのあ)	松村 大地	瀬波中町
咲笑(さえ)	田中 紘希	山辺里
壮護(そうご)	新井田 和希	浜新田

氏名(ふりがな)	届出人	町内会名または住所
荒川地区		
美音(みおん)	瀧本 裕樹	坂町駅前
結跳(ゆいと)	高野 嘉晴	田島
神林地区		
絃斗(けんとう)	三科 正人	今宿
あかり	山田 宏典	有明
希海(うみ)	桜井 祐希	福田
結月(ゆづき)	今井 浩和	宿田
愛菜(あいな)	鈴木 清隆	有明
朝日地区		
琉稀(るき)	鬼原 智和	猿沢
創太(そうた)	増子 裕介	板屋越

おくやみ

氏名	年齢	町内会名または住所
村上地区		
池田 萬千代	77	山居町二丁目
工藤 久枝	80	八日市
小野塚 實	86	岩船上浜町
東 シヅエ	92	瀬波上町
瀬賀 永久雄	88	杉原
平野 由紀子	49	田端町
落合 金吾	99	二之町
中野 壽美郎	80	緑町一丁目
本間 種作	101	早川
小幡 久次郎	98	岩船下浜町
加藤 静江	94	緑町一丁目
渡邊 恵一	69	岩船地藏町
中村 幸子	88	小国町
三浦 クニ	75	肴町
尾太 マス	71	飯野桜ヶ丘
八幡 但	70	長井町
東 幸夫	55	松山
高橋 ヒロ	83	上の山
本間 節子	79	四日市
本間 久榮	78	上の山
中嶋 好雄	82	山居町二丁目
小田 豊秋	64	南町二丁目
工藤 エキ	87	八日市
田村 一枝	75	山辺里
大滝 キエ	90	上片町
菅原 弘和	84	岩船中新町
鈴木 久一	91	細工町
木ノ瀬 修平	86	瀬波温泉二丁目

氏名	年齢	町内会名または住所
藤田 毅	80	加賀町
小田 キク	82	南町二丁目
江端 フミ	89	山居町一丁目
小嶋 アサ子	87	岩船下浜町
荒川地区		
富樫 ミン	96	下鍛冶屋
渡邊 君子	75	佐々木
嵩岡 健治	86	羽ヶ榎
須貝 ヨツ	88	大津
齋藤 亮吉	74	羽ヶ榎
須貝 俊雄	77	大津
川村 ツル	101	荒島
須貝 伊三	96	大津
市井 サカエ	92	山口
渡邊 トキ	93	藤沢
井上 テル	86	山口
富樫 ムツ	67	切田
遠山 智子	80	金屋
坂内 時枝	68	十文字
神林地区		
板垣 ハル	98	塩谷
横野 アツ	71	塩谷
小川 ハナ	88	牧目
石田 安雄	88	牛屋
佐藤 茂一郎	87	松沢
木村 ミツヨ	91	塩谷
田中 清	64	松沢

氏名	年齢	町内会名または住所
木村 榮藏	87	七湊
内山 昇	90	志田平
相馬 寅雄	80	下助淵
齋藤 マツイ	97	飯岡
石田 ヨシ	81	牛屋
朝日地区		
阿部 一男	85	上野
中山 ハノ	102	笹平
貝沼 チエ	98	十川
太田 キク	100	檜原
佐藤 美貴夫	68	猿沢
飯沼 サハエ	92	岩沢
鈴木 好博	78	中原
鬼原 幸子	81	猿沢
大田 玄栄	103	黒田
須貝 イマ	74	上野
山北地区		
小田 信子	82	堀ノ内
本間 ハナ子	97	大谷沢
木村 梅雄	88	寝屋
佐藤 和夫	78	中津原
板垣 ヨシイ	92	杉平
本間 スイ	99	大谷沢
増子 サチ子	75	寒川
間 トメ	96	雷
板垣 房江	72	朴平
大滝 義春	57	勝木


※12月11日から1月10日までの届け出です(敬称略)※保護者やご遺族などの了承を得て掲載しています

人口と世帯数(1月1日現在)
()内は前月比

人口  28,907人(△42)

 31,432人(△49)

計60,339人(△91)

 22,853世帯(6)



本間 瑛菜ちゃん
H29.7.27生(中新保)



中村 杏那ちゃん
H28.7.1生(飯野三丁目)



富樫 健跳くん(左) 郁水ちゃん(右)
H29.12.20生(双子)
(寝屋)



佐藤 善太くん
H29.7.27生(鍛冶町)

生まれ！むらかみ元気スマイル

わが子の笑顔を皆さんに届けてみませんか。小学校入学前までのお子さんの写真を募集します。(市内在住者に限りです)

QRコードで
アドレス読み取り



- ①住所
 - ②お子さんの名前(ふりがな)
 - ③生年月日④保護者氏名
 - ⑤電話番号⑥写真(5MB以内)
- をメールで送付してください。
メール：seisaku-k@city.murakami.lg.jp

むらかみの話題 ワンモアショット!

1/20

寒さに負けず、元気に遊ぶ

縄文の里・朝日

▶大人気だったソリ滑り



あいにくの雨となったものの、多くの親子が集まった「縄文の里 冬まつり」。屋外では、かまくら体験やソリ滑りを楽しみ、館内では、すごろくやお手玉などの昔の遊びを体験したり、くるみが入った縄文の里カレーやサツマイモのトン汁などを食べたりして、冬の1日を縄文の里・朝日で満喫しました。

ソリ滑りをした子どもは「勢いよくすべて楽しかったです。また遊びにきたいです」と笑顔で話してくれました。

今月の 市民キッズモデル

今回の紙面を和ませくれたのは、
山北おおぞら保育園に通うこの2人!

たくまくん

好物 りんご

夢 仮面ライダー
ジオウの俳優



のあちゃん

好物 ビスケット

夢 お医者さん

編集後記

▶2月といえば節分ですが、毎年3日ではなく2日や4日に変わることがあると知っていましたか?調べてみると、節分の前日である立春が地球と太陽の位置関係によって1日前後ずれることがあるためだそうで、30年程前からずっと3日が節分でしたが、2021年以降は2日や4日が節分になる年があるとのこと。まったく知らなかったのでビックリしました(´□`)!! (斎藤)

むらかみ情報ねっと・子育てメールマガジン

メールで情報をキャッチ!

<http://www.city.murakami.lg.jp/mobile/mailmaga/>
右のQRコードを読み取る
だけで簡単アクセス

